

2023年10月31日
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

各位

スチュワードシップ・レポート 2023/2024 の発行について

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社（取締役社長：菱田 賀夫、以下「弊社」）は、本日、「[スチュワードシップ・レポート 2023/2024](#)」（以下、本レポート）をウェブサイトにて開示しましたので、お知らせいたします。

弊社は、日本版スチュワードシップ・コードを踏まえ、エンゲージメントや議決権行使などのスチュワードシップ活動を積極的に推進し、投資先企業に社会課題解決への取り組みを通じた企業価値向上や持続的成長を促し、運用財産の中長期的な投資リターン拡大を図っています。

本レポートは、弊社のスチュワードシップ活動に対する考え方をご紹介し、年間の活動実績を包括的にご報告するとともに、活動方針をご案内するものです。

2017年に他に先駆けて初版を発行して以来、毎年改訂を重ねておりますが、今回は、下記の諸点を強化ポイントとして改訂いたしました。本レポートを通して、お客様をはじめ幅広い方々に、弊社のスチュワードシップ活動に対するご理解を深めて頂ければ幸いです。

- 弊社が参画・参加する25の協働イニシアチブについてその関係を一覧化（15～20ページ）
- 日米英拠点のエンゲージメント担当者による座談会（41～48ページ）
ESGを巡るグローバルな潮流とそこでの弊社のエンゲージメント活動について、それぞれの立場から現地事情や他拠点への示唆などについて意見交換
- 投資家の裾野拡大に向けた弊社の金融リテラシー推進活動のご紹介（51～52ページ）

弊社は、スチュワードシップに係る活動をフィデューシャリー・デューティの要と位置付け、「責任ある投資家」としての役割を適切に果たしてまいります。

以上